

貸借対照表

平成21年 3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	464,901	流動負債	219,847
現金及び預金	394,793	買掛金	6,914
売掛金	32,762	未払金	109,574
商品	15,991	未払法人税等	3,627
貯蔵品	901	未払消費税等	5,818
前払費用	1,020	未払費用	14,138
未収入金	8,999	前受家賃	3,529
仮払金	10,409	預り金	33,796
立替金	397	仮受金	2,040
貸倒引当金	373	賞与引当金	40,408
固定資産	2,321,372	固定負債	1,865,616
有形固定資産	2,186,148	長期借入金	1,618,955
建物	981,514	預り保証金	246,660
建物付属設備	116,263		
構築物	332,429		
船舶	804		
車両運搬具	3,796		
什器備品	49,687		
土地	701,651		
		負債合計	2,085,463
無形固定資産	75,647	(純 資 産 の 部)	
借地権	48,830	株主資本	700,810
商標権	401	資本金	80,000
電話加入権	338	資本剰余金	320,000
ソフトウェア	26,078	その他資本剰余金	320,000
投資その他の資産	59,575	利益剰余金	300,810
投資有価証券	1,100	その他利益剰余金	300,810
差入保証金	70	繰越利益剰余金	300,810
保険積立金	27,172		
長期未収入金	136,358		
その他	270		
貸倒引当金	105,395		
		純資産合計	700,810
資産合計	2,786,273	負債・純資産合計	2,786,273

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 …… 移動平均法による原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 …… 定率法によっております。

平成10年4月1日以降に取得した建物は、定額法を採用しております。なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

無形固定資産 …… 定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …… 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については財務内容評価法に基づき個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 …… 役員及び従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額を計上しております。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) その他計算書類等作成のための基本となる事項

「減損会計基準」の採用

当期から「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。

消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額		7,659,570 千円
(2) 担保に供している資産	建 物	801,760 千円
	建物付属設備	85,344 千円
	構 築 物	326,548 千円
	船 舶	804 千円
	什 器 備 品	49,330 千円
	土 地	575,499 千円
(3) 保証債務残高は、他の時代村のテナント預り保証金があります。		
	(株)登別伊達時代村	31,424 千円
	(株)伊勢安土・桃山文化村	98,057 千円
	(株)加賀百万石時代村	34,741 千円
(4) 取締役（支配株主）に対する長期金銭債務		978,955 千円
(5) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。		

3. 損益計算書注記

(1) 1株当たりの当期純利益	23 円 41 銭
(2) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。	